平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月7日

上場会社名　共立マテリアル株式会社　　上場取引所　名
コード番号　1702　URL　http://www.kyoritsu-kcm.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 堀口　隆
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務本部長　(氏名) 鈴木　伸介　TEL 052-661-3180

四半期報告書提出予定日　平成24年2月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	9,726	△12.1	1,101	△39.1	1,160	△37.7	662	22.6
23年3月期第3四半期	11,059	36.2	1,808	269.7	1,863	233.8	540	80.4

(注)包括利益　24年3月期第3四半期　524百万円　(27.4%)　23年3月期第3四半期　411百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	32.86	―
23年3月期第3四半期	26.80	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	18,931	15,016	79.3
23年3月期	19,398	14,674	75.6

(参考) 自己資本　24年3月期第3四半期　15,016百万円　23年3月期　14,674百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	4.00	―	5.00	9.00
24年3月期	―	4.00	―		
24年3月期(予想)				4.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,600	△13.6	1,100	△53.5	1,170	△52.0	730	△12.9	36.17

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	20,249,087 株	23年3月期	20,249,087 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	73,661 株	23年3月期	71,547 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	20,176,346 株	23年3月期3Q	20,181,112 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・ 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・ 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・ 2

２．サマリー情報（その他）に関する事項・・・・・・・・・・・・・ 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動・・・・ 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用・・・・ 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示・・・ 3

３．四半期連結財務諸表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
（１）四半期連結貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書・・・ 6
四半期連結損益計算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
四半期連結包括利益計算書・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
（３）継続企業の前提に関する注記・・・・・・・・・・・・・・・ 8
（４）セグメント情報等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記・・・・・ 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間において、我が国経済は、震災前に近い水準まで回復するも、足許では海外経済の減速や円高などを背景に輸出が伸び悩みました。その様な状況下、当社グループの業績は、取引先の生産調整による影響を大きく受け、前年同期を下回りました。

セラミック原料部門のうち陶磁器原料では新商品の拡販および新分野への参入効果が見られ、業績は回復しつつあります。ファインセラミックス原料では、光通信業界向けを中心に拡大し、前年同期を大きく上回りました。一方、ガラス原料では秋以降、フラットパネルディスプレイの生産調整が影響して落ち込みました。

この結果、セラミック原料部門の業績は、売上高６０億２千５百万円（前年同期比３．７％増）、セグメント利益(営業利益)は原材料高騰の影響を受け５億５千８百万円（同９．９％減）となりました。

電子部材部門では、スマートフォンやタブレット端末向け原料は堅調に推移しました。一方パソコンや液晶ＴＶ向け原料は、取引先の生産調整が続いたことに加え、円高の影響もあって海外競合メーカーとの競争が激化したことにより、前年同期を大幅に下回りました。

この結果、電子部材部門の業績は、売上高３７億円（前年同期比２９．５％減）、セグメント利益(営業利益)８億６千８百万円（同４２．８％減）となりました。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間の業績は、売上高９７億２千６百万円（前年同期比１２．１％減）、営業利益１１億１百万円（同３９．１％減）、経常利益１１億６千万円（同３７．７％減）、四半期純利益６億６千２百万円（同２２．６％増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

＜資産＞

流動資産は、前連結会計年度末に比べ１億１千５百万円減少し、１４７億５千２百万円となりました。これは、原材料及び貯蔵品が５億４千２百万円増加し、現金及び預金が１億３千１百万円、受取手形及び売掛金が４億９千８百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ３億５千１百万円減少し、４１億７千９百万円となりました。これは、機械装置及び運搬具が４千９百万円、投資有価証券が２億８千１百万円それぞれ減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ４億６千７百万円減少し、１８９億３千１百万円となりました。

＜負債＞

流動負債は、前連結会計年度末に比べ７億円減少し、３２億７千２百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が１億５千８百万円、未払法人税等が２億５千４百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ１億８百万円減少し、６億４千１百万円となりました。これは、繰延税金負債が１億１百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ８億９百万円減少し、３９億１千４百万円となりました。

＜純資産＞

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ３億４千１百万円増加し、１５０億１千６百万円となりました。これは、利益剰余金が４億８千１百万円増加したことなどによります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

第４四半期以降においても、円高、世界経済減速により輸出低迷の影響を引き続き受け、当社をとりまく事業環境は、より一層厳しさを増すものと思われます。

セラミック原料部門では、フラットパネル市場は当面生産調整が続くと思われ、ディスプレイ用ガラス原料は低調に推移すると考えられます。光通信業界向けファインセラミックス原料は、欧州市場の低迷により減速する可能性があります。

電子部材部門では、高機能製品を除き業界の成長速度が大幅にダウンし、これまで牽引してきた中国市場においても成長速度が鈍り、先行きは依然として不透明です。

当社グループとしては、先端材料を中心とした市場開拓、新商品開発のスピードアップと生産技術改善等で、より一層競争力を向上させ対処して参ります。

従って、平成２３年９月３０日に下方修正した通期業績予想は、現時点においては変更ありません。

なお、業績予想につきましては、現時点で当社が入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,760,587	5,628,751
受取手形及び売掛金	4,333,589	3,835,302
商品及び製品	1,569,052	1,559,878
仕掛品	319,125	309,337
原材料及び貯蔵品	539,947	1,082,205
繰延税金資産	186,756	78,572
関係会社短期貸付金	2,000,000	2,000,000
その他	159,580	259,220
貸倒引当金	△900	△800
流動資産合計	14,867,738	14,752,469
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	692,229	666,499
機械装置及び運搬具（純額）	831,642	781,978
土地	1,239,905	1,239,905
その他（純額）	181,260	180,641
有形固定資産合計	2,945,037	2,869,024
無形固定資産	5,631	5,109
投資その他の資産		
投資有価証券	1,468,942	1,187,063
繰延税金資産	6,678	26,070
その他	104,712	91,801
投資その他の資産合計	1,580,333	1,304,935
固定資産合計	4,531,001	4,179,069
資産合計	19,398,740	18,931,538

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,834,406	2,675,772
未払法人税等	427,036	172,410
役員賞与引当金	10,000	－
未払費用	197,096	126,514
繰延税金負債	－	3,645
その他	504,637	294,588
流動負債合計	3,973,177	3,272,932
固定負債		
繰延税金負債	101,960	－
退職給付引当金	418,356	396,627
役員退職慰労引当金	164,870	179,360
資産除去債務	65,568	65,820
固定負債合計	750,754	641,807
負債合計	4,723,932	3,914,739
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,387,198	2,387,198
資本剰余金	1,711,759	1,711,759
利益剰余金	9,989,888	10,471,290
自己株式	△23,074	△23,799
株主資本合計	14,065,771	14,546,448
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	609,036	470,349
その他の包括利益累計額合計	609,036	470,349
純資産合計	14,674,808	15,016,798
負債純資産合計	19,398,740	18,931,538

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年12月31日）
売上高	11,059,514	9,726,631
売上原価	8,174,015	7,533,068
売上総利益	2,885,499	2,193,563
販売費及び一般管理費	1,076,999	1,092,177
営業利益	1,808,500	1,101,385
営業外収益		
受取利息	17,004	12,521
受取配当金	31,414	39,622
その他	12,417	16,597
営業外収益合計	60,836	68,741
営業外費用		
為替差損	6,195	9,760
その他	14	300
営業外費用合計	6,209	10,061
経常利益	1,863,127	1,160,066
特別利益		
固定資産売却益	355	－
債務免除益	－	36,702
特別利益合計	355	36,702
特別損失		
固定資産処分損	912,646	6,681
投資有価証券評価損	－	5,747
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	61,548	－
特別損失合計	974,195	12,429
税金等調整前四半期純利益	889,287	1,184,339
法人税、住民税及び事業税	331,754	382,655
法人税等調整額	16,685	138,689
法人税等合計	348,440	521,344
少数株主損益調整前四半期純利益	540,847	662,994
四半期純利益	540,847	662,994

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	540,847	662,994
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△129,453	△138,686
その他の包括利益合計	△129,453	△138,686
四半期包括利益	411,394	524,307
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	411,394	524,307
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）セグメント情報等

【セグメント情報】

Ⅰ 前第３四半期連結累計期間(自 平成22年４月１日 至 平成22年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額（注）1	四半期連結損益計算書計上額（注）2
	セラミック原料	電子部材	計		
売上高					
(1)外部顧客への売上高	5,813,578	5,245,936	11,059,514	－	11,059,514
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	5,813,578	5,245,936	11,059,514	－	11,059,514
セグメント利益	619,028	1,519,529	2,138,558	△ 330,057	1,808,500

（注）1 セグメント利益の調整額△330,057千円には、全社費用△330,057千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第３四半期連結累計期間(自 平成23年４月１日 至 平成23年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額（注）1	四半期連結損益計算書計上額（注）2
	セラミック原料	電子部材	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,025,922	3,700,709	9,726,631	－	9,726,631
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	6,025,922	3,700,709	9,726,631	－	9,726,631
セグメント利益	558,053	868,749	1,426,803	△325,417	1,101,385

（注）1 セグメント利益の調整額△325,417千円には、全社費用△325,417千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第３四半期連結累計期間(自 平成23年４月１日 至 平成23年12月31日)

該当事項はありません。